

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8229
担当部課名	市民部	交通安全	課	
事務事業名	防犯灯助成費		事業コード	23220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第2節	安心して暮らせるまちづくり	~63年度
施策名	第2施策	犯罪のないまちづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市防犯灯設置費及び維持管理費補助金交付要綱
--------------------------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
自治会が維持管理している防犯灯の電気料及び管理費に対して助成 自治会が設置する防犯灯の設置費に対して助成		自治会	
		対象数	433
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯の維持管理費 補助灯数 33,434灯 電気料 77,672千円(補助率 年間電気料の90%) 管理費 23,403千円(1灯あたり年700円)</li> <li>防犯灯の設置費 補助灯数 1,405灯(うち新設497灯) 設置費 32,801千円(補助率90%)</li> </ul>		防犯灯の設置促進	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	設置費補助金における再設と新設の割合	防犯灯設置費補助金申請灯数と実際に補助した灯数
指標式	各自治会から申請のある防犯灯設置費のうち新設数/再設数 (H14度の計算式:(497灯/1,405灯×100)-100	各自治会から申請のあった設置灯数/実際に補助した灯数
指標設定の意図	設置費の申請が再設のみとなることは、自治会内へは概ね防犯灯の設置が完了したと考えることができる。	

5 目標と実績

[金額単位:千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	-64	-63	a -65	b -100	-100	
指標	1,362	1,314	c 1,405	d 1,405	1,350	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	125,112	128,553	133,876	133,550	136,323
	人員・時間数	(0.45人)	(0.45人)	(0.45人)	(0.45人)	(0.45人)
	人件費	3,789	3,789	3,789	3,789	3,789
	その他経費					
	合計	128,901	132,342	137,665	137,339	140,112
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 82.5%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{-65.0}{-100.0} \times 100 = 65.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{1,405.0}{1,405.0} \times 100 = 100.0\%$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由 :	補助申請に対しての目標達成は図られているが、防犯灯の新設要望は今後も続く見込みがあるため。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	防犯灯は、市民の夜間における防犯対策に必要不可欠なものである。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	防犯灯は、市民の夜間における防犯対策として有効である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	防犯灯は、市民の夜間における防犯対策に必要不可欠なものであるため妥当である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	補助申請に対しては全て補助しているが、新設の申請が毎年続くことは未設置の箇所があるため、一部満足が得られていない。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	防犯灯は、市民の夜間における防犯対策に必要不可欠なものであるため、安全で安心なまちづくりに有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 補助率の見直しを行うことにより、設置促進が図られる。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	県内他18市中 ・設置費補助100%(市設置も含む)が16市 ・維持管理費補助100%(市維持管理も含む)が11市 となっている。その他については限度額を設定して補助している。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	各自治会からの申請に対して全て対応しているが、新設の申請が続く限り、引き続き市民の夜間における防犯対策として事業を推進する。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--